

令和4年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	災害特化ドローンパイロット育成事業
事業主体 (連絡先)	特定非営利活動法人 諏訪広域ドローン協力会 長野県諏訪市高島2丁目1201-44
事業区分	(4) 安全・安心な地域づくりに関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,200,000円 (うち支援金: 960,000円)

事業内容

自然災害から住民の命を守るためには、未然(平時)の備えと「災害(有事)の対応」が必要であり、自助・公助に加え「共助」が必要となる。共助の一環の役割として「地元特化型ドローンパイロット隊」を編成し新しい防災組織を編成し、平時の備えと有事の対応に貢献し、地域防災力向上に努めたい。

- ・ドローンパイロット部隊の結成・拡大 (令和2年度済)
- ・災害対応型ドローンパイロットの育成 (令和2.3年度済)
- ・操縦教育認定講師人材の育成 (令和4年度)

事業効果

○ドローン操縦を専門的に教育指導できる人材を育成する事ができました。

地元ドローン愛好家が集まる当団体。中でも減災・防災に関心・貢献をしたい方々で形成する「災害特化ドローンパイロットチームスカイアトムズ」が令和2年からの長野県元気づくり支援金に助けられ、隊員募集から操縦育成・訓練まで自立できる仕組みを形成することができました。

今後の取り組み

支援いただいた活動を持続し社会貢献活動に努めたい。また、災害特化ドローンパイロットチームスカイアトムズが地元地域に大きく貢献できるよう各自治体や関係機関との連携を深め、「各団体からの依頼」・「防災協定」や「地区のハザードマップ等」に協力できる団体として活動していきます。



【操縦教育認定講師教習風景】

【目標・ねらい】

- ① 災害現場で活躍できるパイロットを育成するインストラクターを養成する。

※自己評価【A】

【理由】

関心が高まるドローン。初心者からベテランまで対応できる操縦教育できる人材が育成されたことでより、当協会の安心性や信念に基づく活動の幅が広がったと自負する。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
 「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた
 「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある